

February
2013

The Record

vol.639

2012年度「音楽メディアユーザー実態調査」公表

私的違法ダウンロード罰則化を盛り込んだ

「映画盗撮防止キャンペーン」第3弾CMが上映開始



RIAJ
Recording Industry Association of Japan

Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
2012年度 「音楽メディアユーザー実態調査」公表.....	3
特報	
私的違法ダウンロード罰則化を盛り込んだ 「映画盗撮防止キャンペーン」第3弾CMが 上映開始.....	8
著作権啓発パンフレット「守ろう大切な音楽を」 リニューアル.....	9
エルマーク解説リーフレット 「知っておきたいエルマーク」作成.....	9
平成24年度(第67回) 文化庁芸術祭賞贈呈式開催.....	10
2012年ミリオン認定作品.....	11
ヒット曲で振り返る昭和.....	12
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC.....	14

12/3・7 エルマーク説明会開催

12月3日および7日の2日間計3回、当協会会議室においてエルマーク説明会が開催された。

同説明会は、コンテンツの利用形態を示す新たな3種類のエルマークの作成に際して、事業者を対象に開催されたものである。当日は、コンテンツプロバイダーやレコード会社、放送局などの担当者約90名が参加し、新マークの概要や表示パターンの変更内容などの導入に関する説明が、当協会事務局より行われた。

12/6 第46回RIAJセミナー開催

12月6日、東京都港区の虎ノ門HILLS新館会議室において、第46回RIAJセミナーが開催された。今回のセミナーは、文化庁著作権課 壹貫田剛史課長補佐を講師に招き「改正著作権法について」と題する講義を行った。2011年6月27日に公布された改正著作権法について、改正の趣旨に始まり、文化審議会における議論の内容や各業界団体間での話し合いなど、法案作成の中心を担った壹貫田課長補佐ならではの内容を交えつつ、各規定の改正のポイントが解説された。当日は、会員社の法務担当者を中心に約80名が参加した。

1/7 2013年新年賀詞交歓会開催

当協会は、1月7日、東京都千代田区のホテルニューオータニ「芙蓉の間」

において、新年賀詞交歓会を開催した。当日は、国会議員の先生方をはじめ、関係官庁、関係団体、マスコミ、販売流通業界、その他関係各方面など多くの皆様にご出席をいただいた。

冒頭、挨拶に立った当協会北川会長は、昨年10月1日施行となった「私的違法ダウンロード罰則化」に係る改正著作権法について関係各位への謝辞を述べ、引き続き啓発活動に努めてゆくと語った。また、14年ぶりのパッケージプラス成長など、レコード産業の本格的な復活への状況が揃いつつある中、関係各位と緊密な連携をとり、より一層業界発展に尽力してゆきたいと締めくくった。引き続き、来賓を代表し下村文部科学大臣よりご挨拶をいただいた後、文化庁 近藤長官、内閣官房知的財産戦略推進事務局 内山事務局長、国立国会図書館 大滝館長および音楽関係団体代表者による鏡開きが行われた。さらに、一般社団法人日本音楽事業者協会 尾木会長より乾杯のご発声をいただき、賀詞交換と歓談へ移った。

また、当日は第27回日本ゴールドディスク大賞主要8部門の発表もあわせて行われた。



会場には、約950名が一堂に会し、新年の挨拶を交わし合う、晴れやかな会となった。

なお、当日ご出席いただいた国会議員の方々には以下のとおり。(敬称略、50音順)

秋元司(自民・衆)、甘利明(自民・衆)、石井一(民主・参)、伊藤信太郎(自民・衆)、今村雅弘(自民・衆)、遠藤利明(自民・衆)、大家敏志(自民・参)、川田龍平(みんな・参)、河村建夫(自民・衆)、小坂憲次(自民・参)、斉藤鉄夫(公明・衆)、山東昭子(自民・参)、下村博文(自民・衆)、鈴木寛(民主・参)、鶴保庸介(自民・参)、富田茂之(公明・衆)、

西村康稔(自民・衆)、馳浩(自民・衆)、古屋圭司(自民・衆)、松あきら(公明・参)、松野頼久(維新・衆)、三原じゅん子(自民・参)、宮本岳志(共産・衆)、村上誠一郎(自民・衆)、保岡興治(自民・衆)、島村宜伸(前衆)、中川秀直(前衆)、築瀬進(前参)

◆◆当協会役員人事◆◆

■ 退任 (2013年1月15日付)

【理事】

行方 均

株式会社EMIミュージック・ジャパン

EMIミュージック・ジャパン取締役

Strategic Marketing プレジデント

「第5回CDショップ大賞2013」授賞式およびスペシャルライブ開催

CDショップ大賞実行委員会は「第5回CDショップ大賞2013」授賞式およびスペシャルライブを以下のとおり開催する。

当日は、入賞7作品の中から大賞・準大賞、および部門賞の発表を行う。

【入賞作品】 作品名/アーティスト名/レコード会社

- ばみゅばみゅレボリューション/きゃりーぱみゅぱみゅ/ワーナーミュージック・ジャパン
- 死ぬまで一生愛されてると思ってたよ/クリープハイプ/ビクターエンタテインメント
- ENTERTAINMENT / SEKAI NO OWARI / トイズファクトリー
- リトルメロディ/七尾旅人/スペースシャワーネットワーク
- blues / back number / ユニバーサルミュージック
- MASH UP THE WORLD / MAN WITH A MISSION / 日本クラウン
- diorama / 米津玄師 / ドワンゴ・ミュージックエンタテインメント

日時：2013年3月7日(木)

場所：Zepp ダイバーシティ東京

内容：第5回CDショップ大賞2013授賞式
(大賞・準大賞および部門賞発表)
CDショップ大賞スペシャルライブ

授賞式・スペシャルライブなどの詳細は、
全日本CDショップ店員組合サイト
(<http://www.cdshop-kumiai.jp/>) を参照。

全国CDショップ店員が選んだ
行かないや 会えない 音がある。



第5回CDショップ大賞2013

2012 年年間レコード生産実績公表

～オーディオレコード年間生産金額は14年ぶりに対前年比を上回る

当協会は、2012年12月度および2012年年間レコード生産実績を公表した。2012年のCDなどオーディオレコードの年間生産金額は、対前年比108%と1998年以来14年ぶりに前年を上回った。また、音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)の年間生産金額も、前年比110%で2桁の伸びを記録するなど、商品形態別においても、シングルCD、アルバムCD、アナログディスク、DVD、ブルーレイディスクの主要形態すべてが前年比増となった。

これにより、日本は2008年から5年連続で音楽パッケージマーケット世界1位が見込まれる。その他、数量や金額の詳細はP13を参照のこと。

◆◆会員社のお知らせ◆◆

■ 新入会 (2013年2月1日付)

社名：株式会社ランプリング・レコーズ
(準会員)

代表：代表取締役 佐渡和広

住所：151-0064 東京都渋谷区上原
2-34-3 上原ペアハウスA棟

電話番号：03-5738-9517

■ 移転 (2013年1月15日付)

社名：有限会社ヴィレッジアゲインアソシエーション
(準会員)

新住所：150-0002 東京都渋谷区渋谷
2-12-11 渋谷KKビル7F

(電話番号、FAX番号は変更なし)

RIAJ2013年1月度理事会議案

■ 審議事項

1. 平成25年度重点施策および収支予算について
2. 著作権保護・促進センター(CPPC)設置費用について
3. 衛星放送協会との平成24年二次使用料協定合意案について
4. NOTTVレコード使用契約締結に伴う管理契約約款の変更について
5. エルマーク商標・意匠出願費用を予備費から支出する件について
6. 放送局向けオンラインプロモーション実証実験の期間延長に伴う予備費追加について
7. 新会員入会の件

■ 報告事項

1. 平成24年度第3四半期重点施策進捗状況および予算執行状況について
2. 法制委員会関係報告
(1) TUBEFIRE 訴訟期日(12/17)報告
(2) 法制問題小委員会(12/13)報告
(3) コンテンツ強化専門調査会(1/17)報告
(4) NHKとの二次使用料協議状況報告
(5) 違法サイト等利用実態の推移報告
3. マーケティング委員会関係報告
(1) 第5回CDショップ大賞第2次ノミネート作品および今後のスケジュールについて
(2) 2012年レコード倫理審査会 審議実績について
4. 広報委員会関係報告
(1) 第27回日本ゴールドディスク大賞実施結果について
5. その他
(1) 消費税に関する軽減税率について
(2) 平成25年RIAJ新年賀詞交歓会について

2012 年度「音楽メディアユーザー実態調査」公表

当協会では、音楽メディアの需要構造を総合的に把握することを主な目的として、1986 年以降「音楽メディアユーザー実態調査」を毎年実施し、今年で 27 回を迎えた。本誌では、市場概要を中心にダイジェストで紹介する。

【調査概要】

項目	内容
調査対象者	12～69 歳男女
調査地域	全国
調査方法	インターネットアンケート調査
調査時期	2012 年 8 月

※ウェイトバック集計について

本調査分析では、右表のとおり性年代・地域別に概ね均等に回収するとともに、平成 22 年度国勢調査を参照し、実際の人口構成比にあわせて補正集計する「ウェイトバック集計」を採用。本資料で掲載する N 数はウェイトバック集計後の N 数を表記している。

※調査報告書は当協会ホームページよりダウンロードできます。

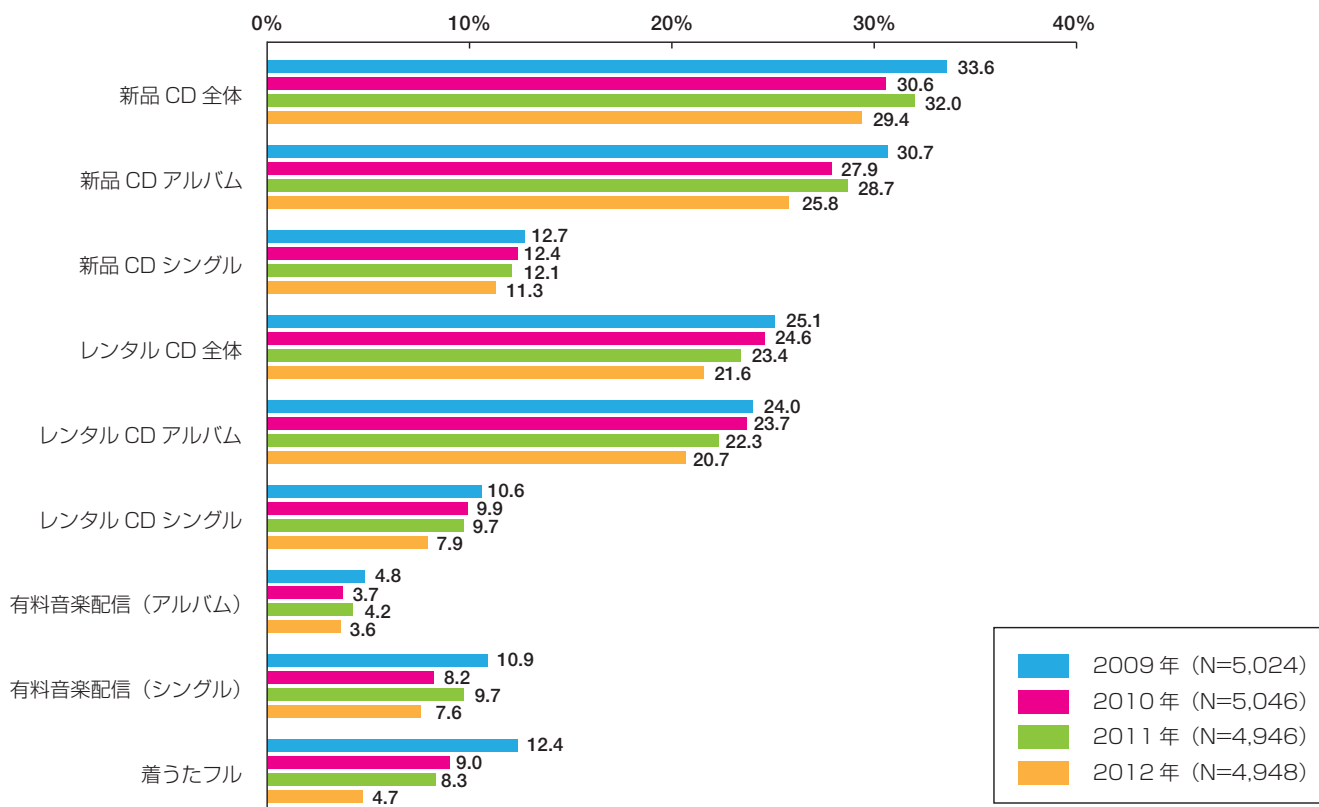
URL : <http://www.riaj.or.jp/report/mediauser/index.html>

【回収数】

		北海道・東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国・四国・九州地方	計
男性	中学生	25	62	36	44	40	207
	高校生	75	61	72	80	67	355
	大学生	86	62	78	62	78	366
	20代社会人	62	61	62	60	61	306
	30代	62	62	62	62	62	310
	40代	62	62	62	62	62	310
	50代	61	62	62	62	62	309
女性	60代	62	62	62	62	62	310
	中学生	40	62	38	56	40	236
	高校生	82	62	86	68	78	376
	大学生	62	61	62	61	68	314
	20代社会人	62	62	62	62	62	310
	30代	62	62	62	62	62	310
	40代	62	62	62	62	62	310
50代	62	62	62	61	62	309	
60代	62	62	62	62	62	310	
計		989	989	992	988	990	4,948

新品 CD 購入、CD レンタル率、有料音楽配信・着うたフル購入率の割合

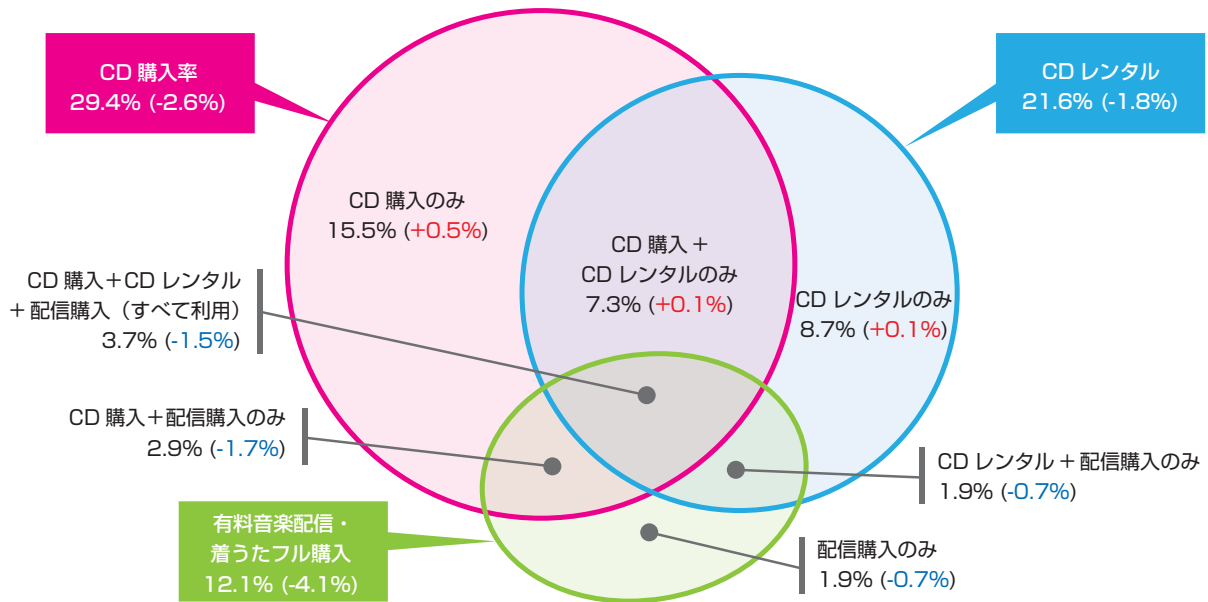
2012 年度の調査結果では、新品 CD 購入率、CD レンタル率、有料音楽配信購入率、着うたフル購入率のすべてで、昨年度よりも減少となった。



ベース：全員

新品 CD 購入、CD レンタル利用、有料音楽配信・着うたフル購入の相互関係

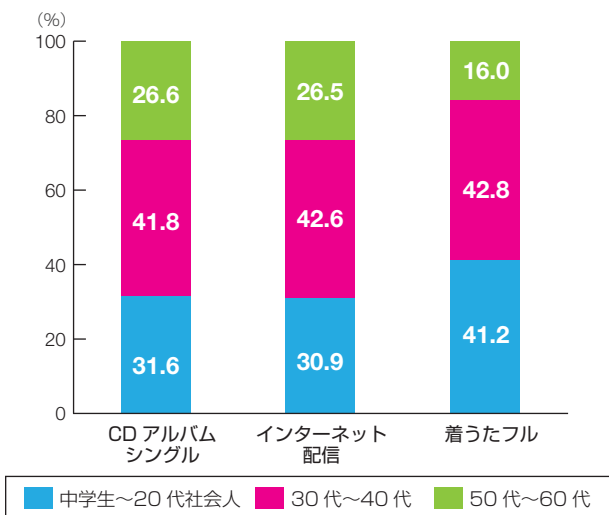
(括弧内は昨年からの変化)



注 1) CD 購入、CD レンタル、有料音楽配信・着うたフル購入についてそれぞれ過去半年間以内の購入率・レンタル率 (1 作品以上購入 / レンタル) を表す
 注 2) CD は新品のみを集計。中古 CD に係る購入は含まれない
 注 3) 「有料音楽配信・着うたフル」については、有料音楽配信または着うたフルを購入した場合を表す。便宜上、図中はその他表記は「配信」と記載
 注 4) CD 購入、CD レンタル、有料音楽配信・着うたフル購入のいずれについても、アルバムまたはシングルを購入・レンタルした場合を表す

各メディアの年代別シェア

セル CD (アルバム・シングル) およびインターネット配信の市場シェアは 30 ~ 40 代が最も高い。着うたフルでは若年層と 30 ~ 40 代のシェアが拮抗。



★ マーケットシェアの推計方法 (2012 年) ★

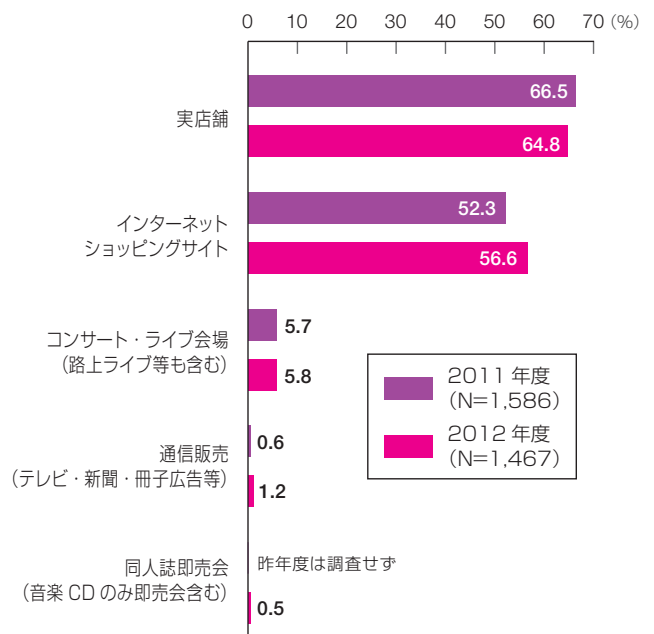
性・年代別、居住地域別のアルバム・シングル (新品・中古含む) 年間購入枚数合計 (いずれかを購入した人の合計枚数) を、それぞれ実際の人口^{*1} および平均単価^{*2} を乗じて構成比を算出

※ 1 : 平成 24 年 10 月 1 日時点 (総務省統計局公開情報に基づく)

※ 2 : パッケージ商品 (アルバム 1 枚 = 973 円、シングル 1 枚 = 676 円)、有料音楽配信 (アルバムトラック = 1,068 円、シングルトラック = 171 円)、着うたフル (330 円) は、日本レコード協会 CD 生産実績 2012 年 8 月実績および有料音楽配売上実績 2012 年 4 月~6 月実績より、それぞれの金額を数量で除して算出

CD の購入場所

CD 購入経路は実店舗が 64.8%、EC サイトが 56.6% となり、両者の利用率の差が初めて 10% を切る結果となった。



ベース : CD 購入層 (※購入した場所は問わない)

※集計結果は上位のみ表記

※実店舗・EC サイトはそれぞれ各販路のいずれかを選んだ回答者を集計

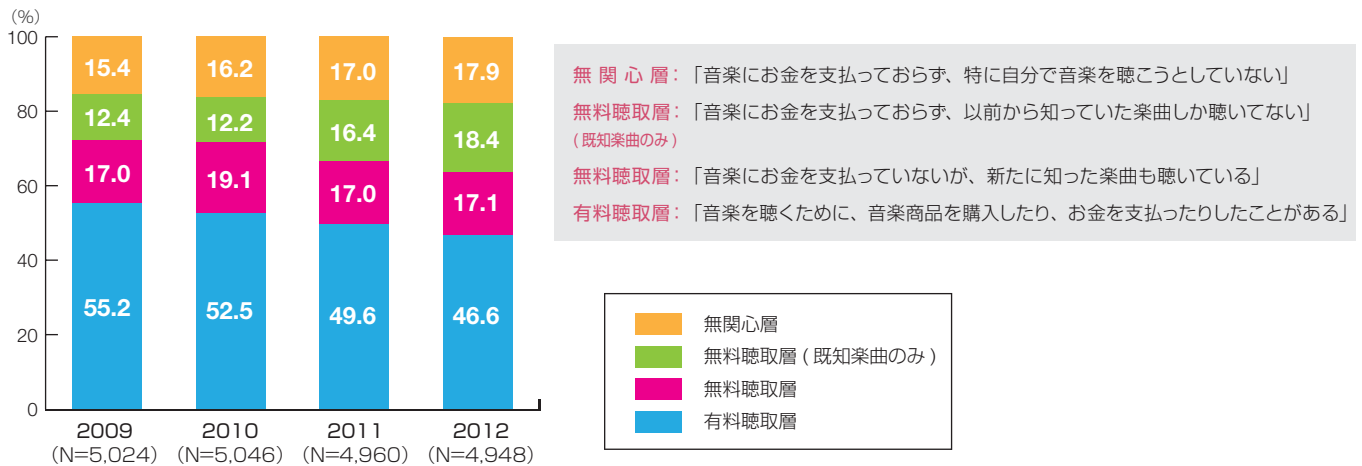
年代別の CD の購入場所

	中学生	高校生	大学・専門学生	20代社会人	30代	40代	50代	60代
N数	65	122	167	169	299	245	229	161
実店舗 (%)	77.2	78.0	77.5	67.8	65.3	58.6	51.1	61.6
インターネットショッピングサイト (%)	49.2	53.6	56.0	58.3	55.6	64.9	61.6	42.9
コンサート・ライブ会場 (%)	7.6	5.0	7.4	5.0	4.2	4.0	6.2	9.8
通信販売 (%)	0.0	0.8	0.5	0.6	1.8	0.9	0.6	3.5
同人誌即売会 (%)	3.7	2.2	1.0	0.5	回答無し	回答無し	回答無し	回答無し

ベース：CD 購入層（※購入した場所は問わない）

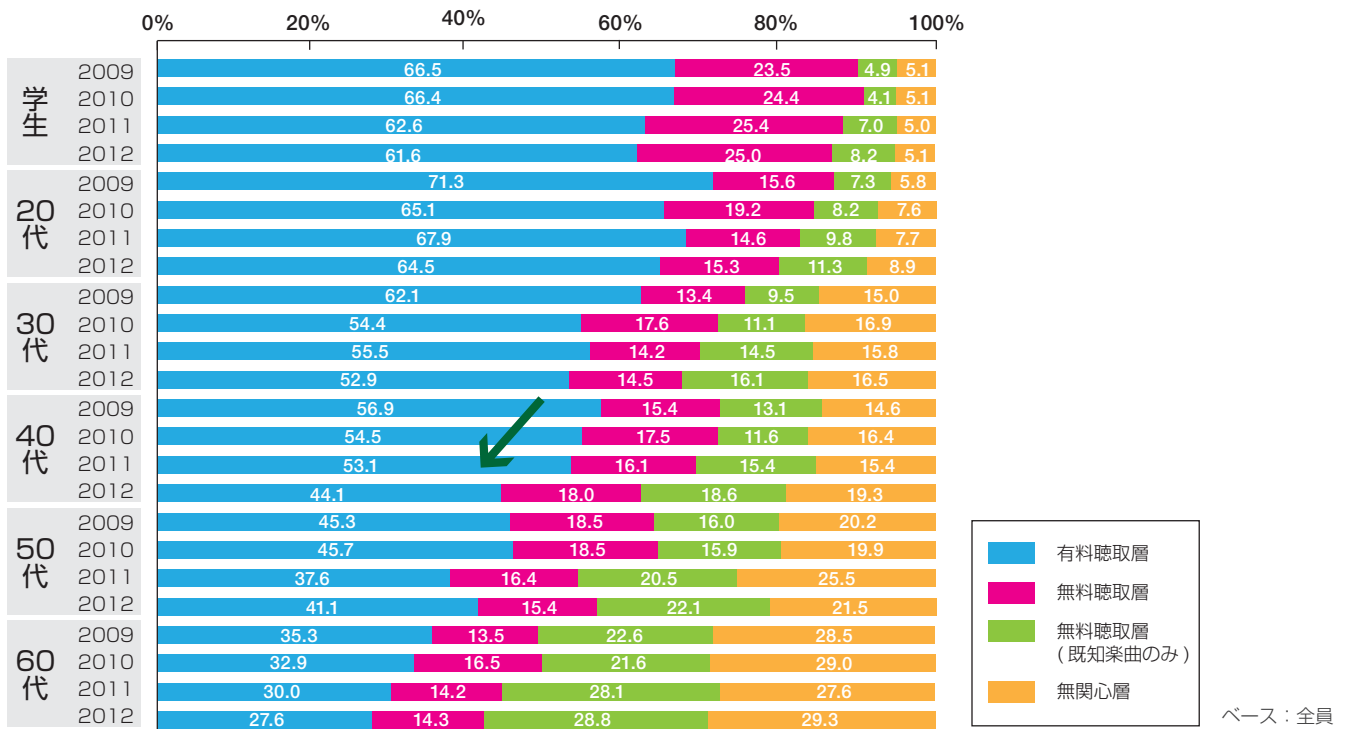
音楽との関わり方に関するセグメント構成比

「有料聴取層」は減少の傾向が継続する一方、無料聴取層は増加している。



年代別の音楽との関わり方に関する各セグメント構成比

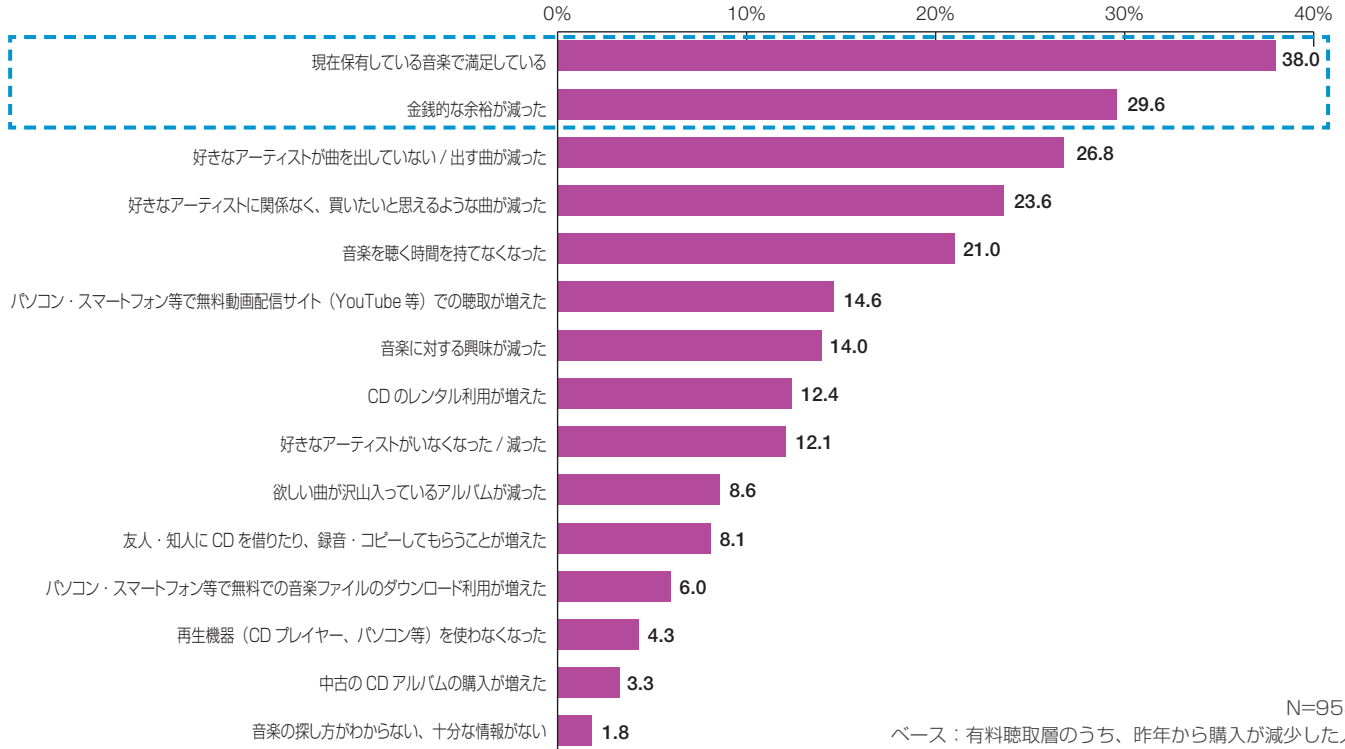
特に 40 代において、有料聴取層減少の顕著な傾向が見られる。



有料聴取層における購入減少の背景

有料聴取層の直近の購入減少理由は「現在保有している音楽で満足している」が4割弱と最も高く、次いで「金銭的な余裕が減った」が約3割であった。

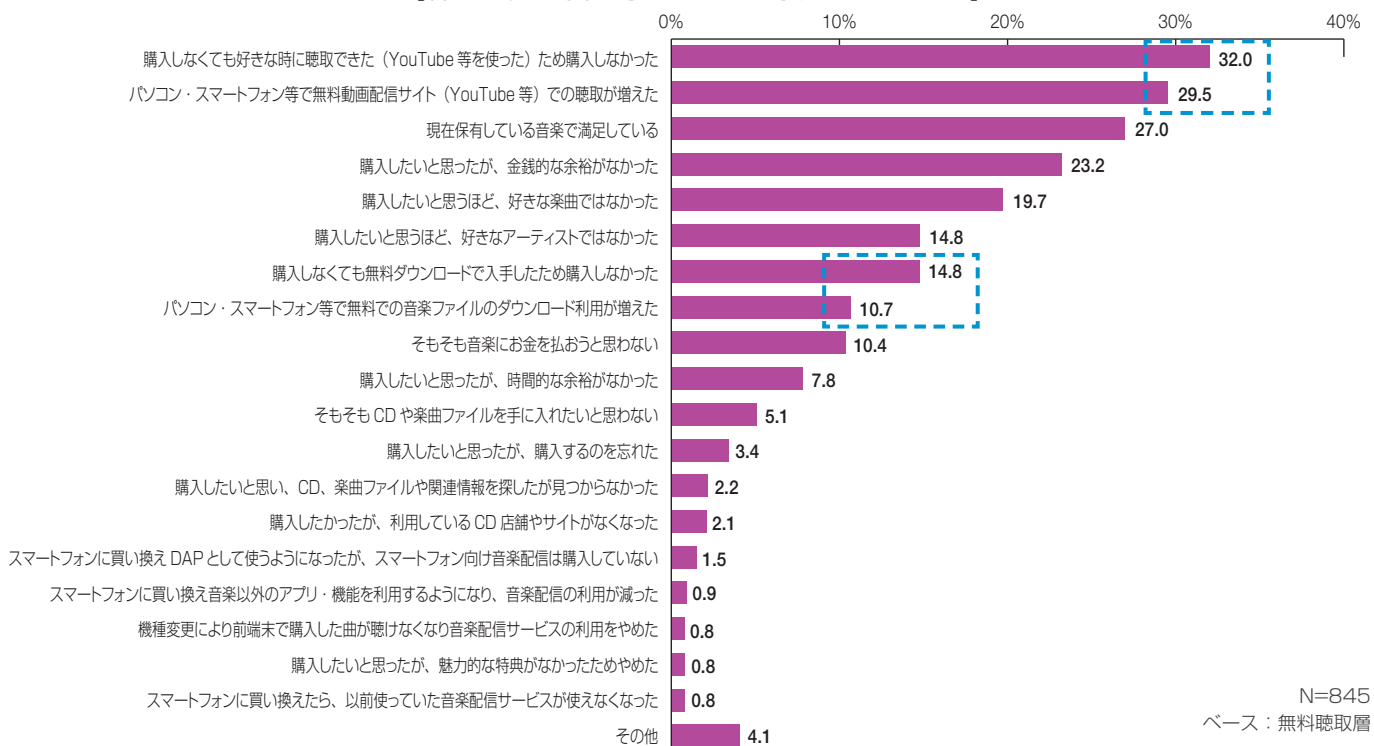
【CD・音楽配信・着うたフル購入全般に係る減少理由】



無料聴取層の非購入理由

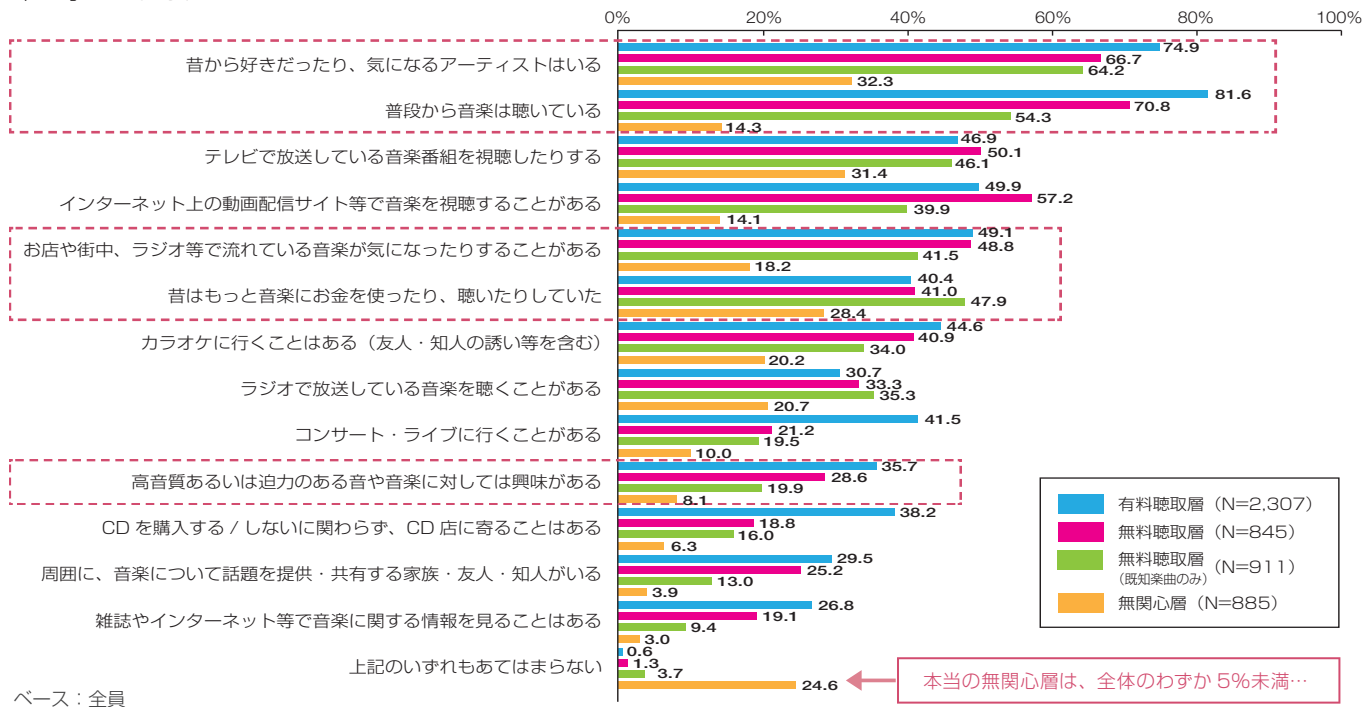
無料聴取層では、無料動画配信サイトなどを通じた視聴やダウンロードが音楽の「購入」を代替していることが最も大きな要因と考えられる。

【新たに知った曲に対してお金を支払わなかった理由】



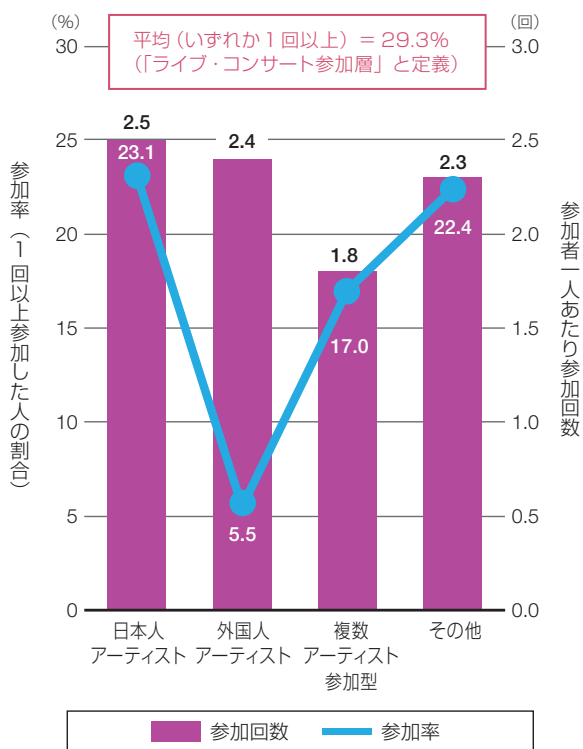
音楽との関わり方

各セグメントにおいても音楽との多様な関わり方や接し方が根付いており、本当の無関心層は全体のわずか5%程度と解釈することができる。より魅力的なコンテンツ、高音質商品、視聴のしやすさなど、様々な角度からユーザーの関心を高める施策が求められる。



ライブ・コンサートへの参加状況

ライブ・コンサート参加率は全体平均で約3割。日本人アーティストのライブへの参加率が最も高い。



性・年代別のライブ・コンサート参加率

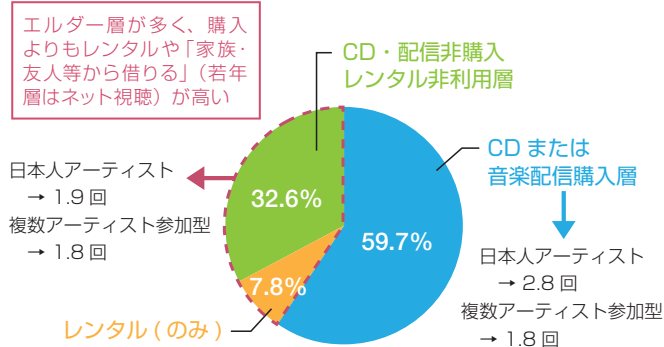
	男性	女性
中学生	15.7	32.5
高校生	27.0	48.2
大学・専門学生	37.9	48.9
20代社会人	36.8	50.8
30代	23.4	32.0
40代	20.6	32.8
50代	18.6	29.3
60代	19.2	31.6

全般的に女性が高く、特にエルダー層が目立つ

ベース：全員

ライブ・コンサート参加層とメディア利用層との関係

ライブ・コンサート参加層の約4割は、CDおよび有料音楽配信の非購入層。



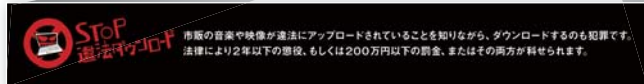
※中間値と回答結果の構成比を乗じて算出

私的違法ダウンロード罰則化を盛り込んだ「映画盗撮防止キャンペーン」第3弾CMが上映開始

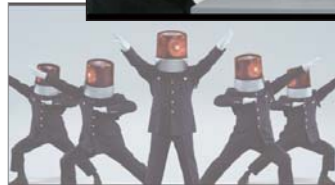
「映画館に行こう！」実行委員会は「映画盗撮防止キャンペーン—NO MORE 映画泥棒！」のキャンペーンCMおよびポスターを作成、2007年より全国の劇場で上映および掲出を行い、来場者への訴求を図ってきた。

この度、同CMに、昨年10月に施行された「私的違法ダウンロード罰則化」に係る改正著作権法に関するメッセージを盛り込み、第3弾キャンペーンCMとして映像の内容を一新した。同委員会とSTOP！違法ダウンロード広報委員会が共同で製作した本CMは昨年11月より順次上映を開始中であり、今後全国3,300のスクリーンにおいて上映を予定している。

また、同キャンペーンの一環で全国の劇場に掲出中のポスターについても、この度そのメッセージを「私的違法ダウンロード罰則化」に関する内容に一新した。CMとあわせて展開を行い、「私的違法ダウンロード罰則化」の告知・浸透につなげてゆく。



第3弾キャンペーンポスターポスター下部の文言を一新



全国の劇場で上映中の第3弾キャンペーンCM



また、STOP！違法ダウンロード広報委員会では今回の罰則化に伴い、新たに「私的違法ダウンロード罰則化」をメインとした「STOP 違法ダウンロード(NO MORE 映画泥棒)」ポスターを作成した。新たな啓発ツールとして様々な場所での掲出を予定しており、引き続きより一層の周知に向けた活動を行ってゆく。

STOP 違法ダウンロードポスター

特報

Special Report

著作権啓発パンフレット「守ろう大切な音楽を♪」リニューアル

当協会は、従来より職場訪問や出張授業などで活用している、主に中学生以上の学生を対象とした著作権啓発パンフレットのリニューアルを行った。

今回のリニューアルは、昨年10月1日に施行された「私的違法ダウンロード罰則化」に係る改正著作権法を受けて、【違法

とされる主な行為】【音楽を楽しむルール（Q&A形式）】【エルマーク】【ハッピーミュージックサイクル（音楽創造のサイクル）】などの内容を盛り込み、改訂したものである。それぞれのカテゴリについて噛み砕いた説明を行い、若年層にもわかりやすい内容となっている。



CDサイズ10ページで、当協会ホームページでも、同パンフレットのPDF版などを掲載しており、ダウンロードが可能となっている。

<http://www.riaj.or.jp/lovemusic/index.html>
<http://www.riaj.or.jp/copyright/education/oshieru.html> (PDF版)



特報

Special Report

エルマーク解説リーフレット「知っておきたいエルマーク」作成

当協会では、エルマークならびに昨年12月号で紹介した、3種類の新たなエルマークを解説するリーフレット「知っておきたいエルマーク」（A4判両面）を作成した。

当協会のエルマーク解説ホームページ (<http://www.riaj.or.jp/lmark/index.html>) と連動し、「エルマークの意味」「表示場所」「エルマークの種類」などを、エルマークキャラクターのエルマーくんが解説する内容となっている。

このリーフレットは、主に中高生を対象に作成されており、携帯電話キャリア実施の啓発活動でも配布される予定である。当協会では、その他幅広い場面での活用を促すなど、引き続きエルマークの周知を図っていく。



【著作権啓発パンフレット】【エルマーク解説リーフレット】の入手をご希望の方は、当協会広報部までご連絡ください。

平成 24 年度 (第 67 回) 文化庁芸術祭賞贈呈式開催

1 月 30 日、東京都千代田区の如水会館において、平成 24 年度 (第 67 回) 文化庁芸術祭賞贈呈式が開催された。

文化庁芸術祭は、広く一般に優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術の創造と発展を図り、我が国文化の向上と振興に資するため、文化庁が昭和 21 年より毎年実施しているものである。今回は演劇 48 件、音楽 44 件、舞踊 29 件、大衆芸能 46 件、テレビ・ドラマ 13 作品、テ

レビ・ドキュメンタリー 39 作品、ラジオ 21 作品、レコード 30 作品といった各部門への参加作品の中から、高い独創性や企画性など優れた成果をあげた芸術家や団体に対し、大賞、優秀賞、新人賞が贈られた。

ここではレコード部門で受賞した大賞 1 作品および優秀賞 3 作品を、審査委員会による受賞理由とともに紹介する。

大賞



イギリス・ソナタ～ブロードウッド・ピアノ 新世紀の響き～

浜松市楽器博物館

浜松市楽器博物館は数年前より精力的に、自らの所蔵楽器を用いたユニークな録音を出してきたが、このCDは 1802 年のイギリス式ピアノを用い、当時斬新な響きによりセンセーションを巻き起こしたこの楽器を想定して作曲されたと思われるデュセック、フィールド、クレメンティ、ベートーヴェンらの作品を集めたものである。演奏も秀逸で、ヴァルトシュタイン・ソナタなどは、まさに産業革命の時代の音楽であったことを如実に実感させる録音である。

優秀賞



ランゼッティ チェロ・ソナタ集

有限会社コジマ録音

サルヴァトーレ・ランゼッティはチェロのヴィルトゥオーゾとして国際的に名声を博した最初の人物とされるが、現在その作品は広く知られてはいない。本ディスクは、単に知られざる作品を発掘した (6 曲中 4 曲が世界初録音という) だけにとどまらず、それらに秘められた極めて個性的な魅力を遺憾なく引き出した点が評価された。懸田貴嗣の卓抜した楽曲解釈と、渡邊孝の独創的な共演が相互に高め合って、エキサイティングな音楽作りを実現している。



豊竹山城少掾 義太夫名演集

日本コロムビア株式会社

近代の義太夫節の太夫の第一人者とされた豊竹山城少掾の 5 作品を集めた CD。前名の古鞠太夫のレコードは多数あるが、昭和 22 年の山城少掾受領後の絶頂期に録音された作品を選別。自身が復活させた近松門左衛門の『平家女護島』の「鬼界が島の段」などを集めている。院本の文章をよく研究し、人物の心理描写に優れ、一音一音を大切にした独創的な語りと、相三味線の四世鶴澤清六と鶴澤藤蔵との演奏は貴重な資料である。



甦る SP 盤・蓄音器サウンドの豊穡

日本コロムビア株式会社

明治から昭和初期にわたる流行歌を、金沢蓄音器館が所蔵する SP 音源を同館所有の蓄音器の名器により再生、こだわりのマイクロフォンで録音、高音質の CD として製作したものである。録音当時の音質を体験するという、再現方法とその聴取状況を忠実に再現した興味深いものである。音源のノイズ除去や高音質化といった従来の制作手法と異なり、音源自体の歴史的再現というコンセプトを試みたものとして高く評価される。

特報

Special Report

2012年ミリオン認定作品

※ 2012年に認定された作品(2011年以前に発売されたものを含む)

CD

※日付は発売日

アルバム

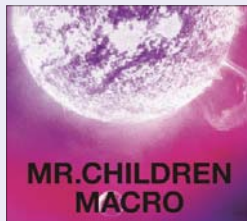
ミリオン



GIRLS' GENERATION
少女時代
2011.06.01
ユニバーサル ミュージック



Mr.Children 2001-2005
<micro>
Mr.Children
2012.05.10
トイズファクトリー



Mr.Children 2005-2010
<macro>
Mr.Children
2012.05.10
トイズファクトリー



1830m
AKB48
2012.08.15
キングレコード



ALL SINGLES BEST 2
コブクロ
2012.09.05
ワーナーミュージック・ジャパン

シングル

2ミリオン



真夏の Sounds good !
AKB48
2012.05.23
キングレコード

ミリオン



GIVE ME FIVE!
AKB48
2012.02.15
キングレコード



ギンガムチェック
AKB48
2012.08.29
キングレコード



UZA
AKB48
2012.10.31
キングレコード



永遠プレッシャー
AKB48
2012.12.05
キングレコード

音楽配信

※日付は配信開始日

着うた®

2ミリオン



Lovers Again
EXILE
2006.12.13
エイバックス・マーケティング

着うたフル®

ミリオン



ありがとう
いきものがかり
2010.05.12
エピックレコードジャパン

ヒット曲で 振り返る 昭和



歌は世につれ世は歌につれ—。

音楽評論家・反畑誠一氏の執筆のもと、

時代を彩ったヒット曲から、激動の「昭和」を追想する。

昭和 53 年 (1978)

S53「時間よ止まれ／(唄) 矢沢永吉」

(作詞) 山川啓介 (作曲) 矢沢永吉

この年、流行した「あんたが主役」「小さな親切、大きなお世話」はCMから生まれた。CMとはコマーシャルメッセージ、「商業用の伝言」を指すが、民放ラジオの開局を機に(昭和26年)民放テレビと共に流行歌の発信源となっていく。「テレビのCMは、比較的早い時代から子どもたちの間で“流行歌”になっていた。子どもたちは文部省唱歌よりもCMソングを口ずさんだ。しかし『君のひとみは10000ボルト』(谷村新司作詞・堀内孝雄作曲)や、『時間よ止まれ』(山川啓介作詞・矢沢永吉作曲)などによって、それが若者たちの流行歌になったのである。『あの時、あの歌…』(日本放送協会刊より)。この2曲は78年(昭和58年)資生堂夏・秋のキャンペーンソングに使われ、大ヒットした。「時間よ止まれ、まぶしい肌に」というのが僕のコピーだったんですが、その言葉を持ってCMディレクターが矢沢永吉さんところへ行ったら、「時間よ止まれ」というフレーズをすごく気に入ってくれて、「じゃ、こんな感じね」ってギターを手にしてその場で歌ってくれたそうです」当時、資生堂宣伝部クリエイティブプロデューサーの

内藤今朝雄さんはヒット曲の誕生秘話を明かしている。曲調は「完ぺきなバラードだった」(高久光雄ディレクター)。

矢沢はロックバンド、キャロルを解散しソングライターになって3年目。「金が正義だ」と叫んできた「成り上がり」に、「軟弱だ」という罵声に耐えながら敢えて「自分の信じる道を突き進んだからこそ生まれたミリオンセラー」と富澤一誠氏は位置づけする。15秒CMが主流の昨今に比べると(音楽は約8秒)、30秒CMは音楽を聞かせる時間が長かった時代で、キャンペーンタイトルなどを歌詞として歌いこんでもらうというケースも多かった」と内藤氏は振り返る。まして話題の「時間よ止まれ」は60秒CM。「罪なやつさ…」から歌い出す3コーラス目が「バラード感とゴージャス感を映像化した典型的な作品」とweb上でも語り継がれる所以だろう。長らく続いた作家・歌手たちのレコード会社の専属制度が崩壊していく時代と重なる。



ジャケット写真提供：財団法人古賀政男音楽文化振興財団
株式会社ソニー・ミュージックダイレクト

S53「サウスポー／(唄) ピンク・レディー」

(作詞) 阿久悠 (作曲) 都倉俊一

「昭和のモンスター・アイドル」と称された2人について、生みの親でもある阿久悠は、『ペッパー警部』から始まって、『S・O・S』『カルメン'77』『渚のシンドバッド』『ウォンテッド』『UFO』とつづいて、ピンク・レディーはオバケになっていった」と著書「愛すべき名歌たち—私的の歌謡曲史—」(岩波新書)に記している。出会いは同氏が企画した日本テレビの視聴者参加型のオーディション番組「スター誕生」であった。「サロペットを着てフォーク調の歌を歌っていた。ザ・ピーナッツが引退したこともあり(昭和51年4月)、歌って踊れる女性デュオを探していたんです」(彼女たちのマネージャーだった故相馬一比古氏)。

「突貫工事でした。出会ったのが3月。デビューが8月。内藤やす子、新沼謙治という強力なライバルにはありきたりな企画では戦えない。山本リンダ「狙いうち」をヒットさせていた都倉俊一さんに「易しいダンス音楽を」とお願いし、歌詞は「驚かすこと」や「裏切り」のできる阿久悠さんをお願いしました」(担当ディレクターだった飯田久彦氏)。翌昭和52年には『渚のシンドバッド』でミリオンセラーを達成。「ゲテモノ」と評された衣裳は、「ロングスカートが流行していたので、“反対を行こう”という相馬案のミニスカート」スタイルで、『UFO』まで「オバケ」は増殖していく。順風満帆の

昭和53年の第1弾は『サウスポー』であった。いつもの通り詞が先。「スピード感のある曲にしたいと思っていたのに歌詞が今一つ」と感じた飯田。「得意の絶頂期にあった」と言う阿久悠は、「野球だって歌にならないわけがない」と次は「サウスポー」に決めていた。収録を終えてやれやれと思っていたところ仕事部屋を訪ねてきた飯田は「すみませんもう1曲作ってください」と頭を下げた。明日レコーディングしないと間に合わないというのに「作品に勢いが無い、面白くない」と言うのが理由だ。ところが「阿久さんが書き直している間、不覚にも眠ってしまい、受け取った時は朝でした。その足で歌詞を都倉さんのポストへ入れておいたところ、夕方には出来上がっていました」(飯田)。ヒット曲は超一流の職人芸によって生まれることを実証した事例である。

「マーチャンダイジング時代のはりりで、文具・玩具から自転車まで、ピンク・レディーブランド商品は300点くらいあったと思う。CMは約11本。コンサート会場では1セット6千円のグッズがレコード以上に売れました」(相馬)。テレビメディアを最大限に使い、マーチャンダイジングも伴い360度ヒット現象の先駆けであった。



ジャケット写真提供：財団法人古賀政男音楽文化振興財団
ビクターエンタテインメント株式会社

当時の出来事

S53：(エンタメ業界)

- ・キャンディーズ解散コンサート
- ・「カラオケ」一大ブーム・機器出荷1万台を超える
- ・矢沢永吉「成り上がり」ベストセラーに、後楽園球場のコンサートでは2km先からも騒音苦情が
- ・映画「サタデー・ナイト・フィーバー」空前のディスコブーム、「スター・ウォーズ」封切

- ・TV「ザ・ベストテン」放送開始
- ・漫画「がんばれ!! タプチくん!!」「じゃりん子チエ」などヒット

(その他一般)

- ・「サンシャイン 60」池袋に開館
- ・新東京国際空港(成田空港)開港
- ・宮城県沖地震発生
- ・厚生省・日本が世界一の長寿国と発表

- ・イギリスで世界初の試験管ベビー誕生
- ・田宮模型発売の電動ラジオコントロールカーが大ブームに(9,800円)
- ・巨人・江川投手「空白の一日」
- ・ロッテ「ホカロン」発売(100円)
- ・「モンチッチ」人形発売、大ヒット(1,000円)



反畑誠一(音楽評論家)
立命館大学産業社会学部
客員教授(「ポピュラー音楽概論」)、日本音楽著作権協会理事、日本レコード大賞常任実行委員

Monthly Production Report

2012年12月度レコード生産実績

12月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比92%の2,702万枚・巻、金額で同98%の333億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比89%の1,877万枚・巻、金額で同90%の211億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比97%の825万枚・巻、金額で同117%の122億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

	12月実績						2012年1月～2012年12月累計							
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比		
シ	8cmCD	邦	4	0	137%	3	0	139%	51	0	2%	39	0	17%
		洋	0	0	300%	0	0	278%	1	0	11%	0	0	47%
		計	4	0	142%	3	0	144%	51	0	2%	39	0	17%
ン	12cmCD	邦	4,241	23	74%	2,880	14	71%	63,585	29	110%	43,426	19	103%
		洋	4	0	14%	3	0	11%	1,221	1	89%	932	0	99%
		計	4,246	23	74%	2,882	14	70%	64,807	30	109%	44,358	19	103%
ル	小計	邦	4,245	23	74%	2,882	14	71%	63,636	29	104%	43,465	19	103%
		洋	5	0	15%	3	0	12%	1,222	1	89%	932	0	99%
		計	4,250	23	74%	2,885	14	70%	64,858	30	104%	44,397	19	103%
12cmCD アルバム	邦	11,458	61	105%	15,125	72	96%	114,323	52	118%	146,913	65	115%	
	洋	2,843	15	71%	2,801	13	86%	35,988	17	96%	33,321	15	90%	
	計	14,301	76	96%	17,926	85	94%	150,311	69	112%	180,234	79	109%	
CD 合計	邦	15,703	84	94%	18,007	85	90%	177,959	82	113%	190,377	84	112%	
	洋	2,848	15	70%	2,804	13	86%	37,210	17	96%	34,254	15	90%	
	計	18,551	99	90%	20,811	99	90%	215,169	99	109%	224,631	99	108%	
アナログ ディスク	邦	10	0	99%	26	0	164%	186	0	149%	179	0	88%	
	洋	24	0	140%	45	0	183%	266	0	315%	495	0	370%	
	計	35	0	125%	71	0	176%	453	0	216%	673	0	201%	
カセット テープ	邦	125	1	81%	99	0	77%	1,797	1	85%	1,460	1	85%	
	洋	0	0	-	0	0	-	3	0	-	1	0	-	
	計	125	1	81%	99	0	77%	1,800	1	86%	1,461	1	85%	
その他	邦	12	0	100%	12	0	64%	214	0	112%	234	0	104%	
	洋	44	0	61%	74	0	57%	396	0	89%	723	0	84%	
	計	56	0	67%	86	0	58%	609	0	96%	957	0	88%	
合計	邦	15,850	84	94%	18,145	86	90%	180,157	83	113%	192,251	84	111%	
	洋	2,916	16	70%	2,923	14	85%	37,874	17	96%	35,472	16	91%	
	計	18,766	100	89%	21,067	100	90%	218,031	100	109%	227,723	100	108%	

● 音楽ビデオ

	12月実績						2012年1月～2012年12月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
DVD	邦	6,898	84	91%	8,571	70	105%	64,143	88	121%	65,909	79	113%
	洋	307	4	51%	405	3	60%	4,496	6	86%	5,003	6	91%
	計	7,206	87	88%	8,976	74	101%	68,640	95	118%	70,912	85	111%
Blu-ray Disc	邦	1,026	12	269%	3,138	26	211%	3,539	5	188%	11,033	13	192%
	洋	23	0	302%	73	1	296%	444	1	319%	1,144	1	292%
	計	1,048	13	270%	3,211	26	212%	3,983	5	197%	12,176	15	199%
テープ・その他	0	0	34%	0	0	38%	9	0	146%	17	0	105%	
合計	邦	7,924	96	100%	11,710	96	121%	67,691	93	124%	76,959	93	120%
	洋	330	4	54%	478	4	69%	4,941	7	92%	6,147	7	104%
	計	8,254	100	97%	12,187	100	117%	72,632	100	121%	83,106	100	118%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

	12月実績						2012年1月～2012年12月累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比	
オーディオ	18,766	69	89%	21,067	63	90%	218,031	75	109%	227,723	73	108%	
音楽ビデオ	8,254	31	97%	12,187	37	117%	72,632	25	121%	83,106	27	118%	
合計	邦	23,774	88	96%	29,854	90	100%	247,848	85	115%	269,210	87	114%
	洋	3,246	12	68%	3,400	10	82%	42,815	15	96%	41,619	13	93%
	計	27,020	100	92%	33,254	100	98%	290,663	100	112%	310,828	100	110%

● ビデオ（含音楽ビデオ）

	12月実績						2012年1月～2012年12月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	10,734	82	89%	16,591	71	99%	107,909	87	102%	148,908	76	95%
テープ・その他	2,325	18	147%	6,894	29	126%	16,498	13	128%	47,087	24	132%
合計	13,059	100	96%	23,485	100	105%	124,407	100	105%	195,994	100	102%

● オーディオ/ビデオ合計

	12月実績						2012年1月～2012年12月累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	18,766	59	89%	21,067	47	90%	218,031	64	109%	227,723	54	108%
ビデオ	13,059	41	96%	23,485	53	105%	124,407	36	105%	195,994	46	102%
合計	31,825	100	92%	44,552	100	97%	342,438	100	108%	423,717	100	105%

備考 1.本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2.単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

音楽ソフト

邦楽

アルバム

● トリプル・プラチナ			
EXILE BEST HITS -LOVE SIDE / SOUL SIDE- 松任谷由実 40周年記念ベストアルバム 日本の恋と、ユーミンと。	EXILE 松任谷 由実	2012.12.05 2012.11.20	AMI EMI
● プラチナ			
バラード COVERS 2 GREEN GARDEN POP ORANGE GARDEN POP	いきものがかり BENI YUI YUI	2012.12.19 2012.11.07 2012.12.05 2012.12.05	ES UM SR SR
● ゴールド			
KETSUNOPOLIS 8 ハイファイ新書 ファンキーモンキーベイビーズ5 experience THE REBIRTH BEST ~再会~ ROCKBOUND NEIGHBORS	ケツメイシ 相対性理論 FUNKY MONKEY BABYS flumpool PRINCESS PRINCESS 水樹 奈々	2012.12.12 2009.01.07 2012.12.26 2012.12.12 2012.06.27 2012.12.12	AMI BDE DRM ASI SE K

シングル

● ミリオン			
永遠プレッシャー	AKB48	2012.12.05	K
● プラチナ			
制服のマネキン	乃木坂46	2012.12.19	SR
● ゴールド			
夜明けのブルース MELROSE ~愛さない約束~ BRAVE IT OUT WORLD QUEST / ボコボンベコーリャ NHK「明日へ」東日本大震災復興支援ソング 花は咲く サラバ、愛しき悲しみたちよ	五木 ひろし EXILE ATSUSHI GENERATIONS NEWS 花は咲くプロジェクト ももいろクローバーZ	2012.04.25 2012.12.05 2012.11.21 2012.12.12 2012.05.23 2012.11.21	FK AMI AMI JE FLD K

ビデオ

● ダブル・プラチナ			
アラフェス	嵐	2012.12.26	JA
● ゴールド			
GIFT of SMAP CONCERT'2012 MR.CHILDREN TOUR POPSAURUS 2012	SMAP Mr.Children	2012.12.05 2012.12.19	V TF

洋楽

アルバム

● プラチナ			
KISS	カーリー・レイ・ジェブセン	2012.09.19	UM
● ゴールド			
UNLIMITED	キム・ヒョンジュン	2012.12.12	UM

※日付は発売日

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®, 着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

名称	略号	基準
ゴールド	G	10万以上
プラチナ	P	25万以上
ダブル・プラチナ	PP	50万以上
トリプル・プラチナ	PPP	75万以上
ミリオン	M	100万以上
2ミリオン	2M	200万以上
3ミリオン	3M	300万以上

以降、100万ごとに賞を設定
基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)
※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ AMI: エイベックス・マーケティング / ASI: A-Sketch / BDE: みらいrecords / スペースシャワーネットワーク / DRM: ドリーミュージック・ / EMI: EMI ミュージック・ジャパン / ES: EPIC レコードジャパン / FK: ファイブズエンタテインメント / FLD: フライングドッグ / JA: ジェイ・ストーム / JE: ジャニーズ・エンタテインメント / K: キングレコード / PC: ポニーキャニオン / SE: エスエムイーレコーズ / SI: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル / SR: ソニー・ミュージックレコーズ / TF: トイズファクトリー / UM: ユニバーサルミュージック / V: ビクターエンタテインメント / WJ: ワーナーミュージック・ジャパン

有料音楽配信(「着うた®」他)

※「着うた®」「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

「着うたフル®」

邦楽

● ミリオン			
ありがとう	いきものがかり	2010.05.12	ES
● プラチナ			
*~アスタリスク~ さくら(独唱)	ORANGE RANGE 森山 直太郎	2005.04.13 2005.06.01	SR UM
● ゴールド			
イエス ふわふわ時間	Acid Black Cherry 放課後ティータイム	2012.01.11 2009.07.22	AMI PC

「PC配信(シングル)」

邦楽

● ダブル・プラチナ			
ハビネス	AI	2011.11.18	EMI
● プラチナ			
桜流し	宇多田 ヒカル	2012.11.17	EMI
● ゴールド			
NEW LOOK Baby Don't Cry 手紙 ~拝啓 十五の君へ~ 風が吹いている	安室 奈美恵 安室 奈美恵 アンジェラ・アキ いきものがかり	2008.04.16 2007.02.21 2008.10.01 2012.06.13	AMI AMI ES ES

I Believe Choo Choo TRAIN Pure 道 PEACH 花 ファッションモンスター アルクアラウンド 今夜はブギー・バック たとえ どんなに… GO! GO! MANIAC かけがえのない詩 ただ、ありがとう Together	EXILE EXILE EXILE EXILE 大塚 愛 ORANGE RANGE きゃりーぱみゅぱみゅ サカナクション TOKYO No.1 SOUL SET + HALCALI 西野 カナ 放課後ティータイム mihimaru GT MONKEY MAJIK MONKEY MAJIK	2007.11.28 2003.11.06 2008.01.31 2007.02.21 2007.08.08 2004.10.06 2012.10.17 2010.01.06 2009.09.23 2011.11.02 2010.04.28 2007.02.28 2008.08.27 2008.04.23	AMI AMI AMI AMI AMI SR WJ V AMI AMI SE PC UM AMI AMI
---	--	--	--

洋楽

● ゴールド

グッド・タイム (with カーリー・レイ・ジェブセン) ギヴ・ミー・エヴリシング	アウル・シティー ビットブル feat. ニーヨ、 アフロジャック & ネイヤー	2012.08.22 2011.06.08	UM SI
---	--	--------------------------	----------

※日付は配信開始日

協会からのお知らせ

先月号でもお知らせしました「STOP！違法ダウンロード」キャッチコピー一刷り込みポスターが、本年1月より全国のCDショップにて展開中です。当協会では「私的違法ダウンロードの罰則化」について、より一層の周知を図るため、引き続き各種の啓発活動を実施していきます。



当協会2013年新年賀詞交歓会にて、会員各社のキャッチコピー一刷り込みポスターを掲示しました



THE RECORD No.639 2013年2月号
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 北川 直樹
編集人 田口 幸太郎
発行日 2013年2月12日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

2012年の音楽ソフト生産金額が14年ぶりに前年を上回りました。14年前、ウィンドウズ98の登場以降のネット環境や携帯電話の進化と相反するように下降線を描いてきた音楽市場—この間、業界を取り巻く環境は様変わりしましたが、本号掲載の「2012年度ユーザー調査」によれば、その様態は多様化しているものの、「音楽そのもの」への関心は決して低くはなく、そのポテンシャルにあらためて自信と誇りが湧きました。(T)